

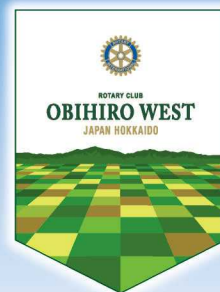


帯広西ロータリークラブ

第2334回例会

2021.2.25

会報



■RI第2500地区テーマ■

ランクアップしましょう

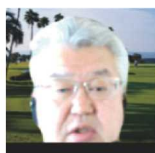
■クラブ・テーマ■

化学反応を起こす出会いの機会を作ろう

会長報告

佐々木 和彦 会長

本日は創立記念例会ですが、新型コロナの影響を受けなければ創立をお祝いしお酒を酌み交わしているところでした。大変残念ですがZOOMでの開催となります。



私たち帯広西ロータリークラブは1972年2月荒井千秋さんを発起人代表とし他30名で創立されました。その中で唯一私と面識があったのは宮野永さんで、今日は宮野さんとの思い出を話させていただきます。

宮野さんと初めてお会いしたのは私が高校生の時、宮野さんの息子さんと友達だったことから、ご自宅に遊びに行っては当時はまっていた麻雀で、何度も徹マンをさせていただき、宮野さんとも囲みました。大学時代も帰省のたび宮野さんの家に仲間が集まり麻雀三昧、宮野さんの奥様には三食どころか夜食まで作っていただき大変楽しかった思い出です。

その時によく見かけたのが青い目の高校生で、男女何人かですが行くたびに違う学生がいました。今思えばロータリーの交換留学生在がホームステイしていたのだと思います。

社会人になってから私の勤務先が宮野さんの会社サンシャインと同じ町内会で、代理出席の依頼を受けて再会、会合の後、何件も呑みに連れて行っていただきました。

その後はロータリーでの思い出です。私が入会初めての例会では宮野さんに握手を求められ、私が委員長などの役を受けるといろいろな資料をいただきました。

80歳を超えて車の運転はしていませんでしたが、パソコン、メールなど使いこなし、平成22年6月19

日たいまつ宣言のとおり現役のロータリアンのまま87歳でご逝去されました。何かあると、『ロータリーは良い、本当に良い』とニコニコしながら話す姿が思い出されます。

会務報告

小野 辰夫 幹事

①帯広西RC、3月25日(木)の例会は休会と致します。

②各RC、3月の例会状況

帯広RC、短縮例会で開催致します。

※3/24(水)、3/31(水)は休会と致します。

帯広北RC、短縮例会で開催致します。

※3/5(金)は休会と致します。

帯広東RC、短縮例会で開催致します。

※3/30(火)は休会と致します。

帯広南RC、短縮例会で致します。

※3/1(月)、3/15(月)は休会と致します。



ニコニコ献金

宮前 友江 親睦活動副委員長

長平 圭太 委員長

担当例会です

林 文昭 会員

スマホになりました

080-7784-1112

斉藤 憲生 会員

結婚40周年

宮前 友江 会員

ニコニコ発表



ニコニコ 献金	2月25日	8,000円
	累計	425,000円 (2月25日現在)



「創立記念例会」



創立記念例会を始める前に、長きに渡り帯広西ロータリークラブを支え牽引して頂き、31代目の会長を務められ、クラブ退会後は会友となっておりました小室睦雄（こむろ むつお）様が一昨年（2020年）の12月26日にご逝去されました。故人のご冥福を祈り黙祷。

本日例会を担当させて頂く親睦活動委員会の長平です。本日は、帯広西ロータリークラブ49回目の創立記念例会となります。帯広西ロータリークラブは帯広及び帯広北ロータリークラブがスポンサークラブとなって昭和46年12月10日7名で発起人会が発足、翌年の昭和47年2月24日31名の会員で発足致しました。2500地区で44番目、第6分区では8番、帯広市内では3番目に発足したロータリークラブとなります。初代の会長には開（ひらき）庄太郎さんが就任してから、次年度は区切りの50周年となります。皆様、当クラブの創立記念日を忘れないためのゴロ合わせ、5年前に当時の親睦活動委員長でありました河西智子会員が“苦難にニッコリ、西クラブ”まさに西クラブらしいゴロ合わせだと感じております。そこで本日は、当クラブの元米山記念奨学生であり、昨年のIMで講師としてご出席をして頂く予定でありましたダクシカ・ノーニスさんにスリランカからZOOMで帯広西ロータリークラブ創立記念として卓話を頂くことになっております。

米山記念奨学会奨学生 ダクシカ・ノーニスさん

こんにちは、スリランカからダクシカと申します。この度、創立49周年記念を迎えられて、誠にありがとうございます。またこのような記念すべき日に卓話をさせて頂く事となり、たいへん光栄に存じております。スリランカは今31℃で時間は朝の9時半です。3時間半の時差があります。



新型コロナウイルスに関しては、スリランカは去年の3月に感染者が見つかり、国全体がロックダウンされました。去年の10月あたりから第二波の感染が始まりました。

私が住んでいる西部州で一日に500人ぐらいの新規感染者がでております。2月上旬にインドからワクチンを輸入され、医療関係者からワクチン接種が始まっています。

去年の3月のIMに参加する予定で準備を進めていましたが、コロナで中止になり、とても残念でした。IMの件でいろいろとご連絡を取ってくださった小

谷先生をはじめ、実行委員会の皆さんに心からお礼を申し上げます。

さて、西ロータリークラブと出会いは1988年です。きっかけは、私が帯広南商業高校に再留学したことです。AFSの交換留学生として初めて南商に入り、1年間勉強してスリランカに帰国しましたが、縁あってまた同高に再留学をしました。当時の西クラブの会長は林孝雄さんで、私のカウンセラーは林さんでした。そして、1989年に帯広大谷短期大学に入学し、米山奨学金を頂くようになりしました。私は西ロータリークラブの米山奨学生の第1号です。短大を卒業してちょうど30年になります。短大2年のときにカウンセラーが変わり、スタジオ岡田の岡田武稔さんがカウンセラーになりました。奨学金を頂いている間は月一回例会に出席したり、卓話で近況報告したりしました。その他のロータリーの行事にも参加しましたが、パークゴルフの思い出が印象的でした。

当時は大企業の社長様方に囲まれてとても緊張していました。短大の成績が落ちないようにと必死に勉強していました。無事卒業でき、帯広市役所の国際交流課に採用され、国際交流員として4年勤務し、1995年にスリランカに帰国しました。ですから、帯広で17歳から25歳まで8年過ごしたことになります。2018年8月に米山奨学生ホームカミング制度を利用して23年ぶりに帯広に戻ってきました。例会のやり方は以前と変わってないと思いましたが、30年前に比べて変わったこともありました。それは、知っている顔が西クラブの会員になっていたことです。今日の司会長平くんが高校のクラスメートで、小野さんがローターアクトの先輩、アクトの同期の熊切くん、青年会議所の旧メンバーで仕事でお世話になった古田さん、そして、短大の先輩で、スリランカにもいらっしゃったことがあった上垣さん、今は退会されていますが、当時のカウンセラーだった岡田さん。懐かしい方々に再会できて、本当に嬉しかったです。みなさん、西ロータリーに入会して下さいありがとうございます。

最後になりましたが、来年は50周年記念で、会長は小谷先生だとお伺いました。来年は無事に50周年記念式典をできるようにと心から祈っております。これからも『苦難にニッコリ西クラブ』益々の活動を祈っております。本日は本当におめでとうございます。

